

富津市介護保険運営協議会会議録

1 会議の名称	令和5年度第1回富津市介護保険運営協議会
2 開催日時	令和5年5月16日（火）14時00分～15時15分
3 開催場所	富津市役所 5階 502・503 会議室
4 審議等事項	1 議案 （1） 富津市介護保険運営協議会会長及び副会長の互選について （2） 令和5年度地域包括支援センターの事業計画及び予算について （3） 指定地域密着型サービス事業所の指定更新について 2 報告 （1）介護予防把握事業の実施報告書について （2）介護予防・日常生活支援総合事業指定事業者の指定について （3）介護予防・日常生活支援総合事業指定事業者の指定更新について （4）指定居宅介護支援事業所の指定更新について （5）「第9期富津市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画」策定基礎調査結果について
5 出席者	【委員】 三木千明 委員、榎本孝 委員、小林美奈子 委員、 宮野京子 委員、川名健一 委員、本山繁樹 委員、 増田智代美 委員、早川清子 委員 【事務局】 石井 健康福祉部長、平島 介護福祉課長、 古宮 介護福祉課長補佐、飛澤 高齢者支援係長、 山口 副主査、小倉 主事、千葉主任社会福祉士 【説明員】 富津地区 地域包括支援センター長、 大佐和地区 地域包括支援センター長、 天羽地区 地域包括支援センター長、 株式会社 ぎょうせい
6 公開又は非公開の別	<u>公開</u> ・ 一部公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	
8 傍聴人数	2人 （定員5人）
9 所管課	健康福祉部 介護福祉課 電話 0439-80-1262
10 会議録（発言の内容）	別紙のとおり

令和5年度第1回富津市介護保険運営協議会 会議録

発言者	発 言 内 容
開会（13：57）	
古宮補佐	——会議前諸連絡・資料確認等——
石井部長	——健康福祉部長挨拶——
平島課長	——委員及び職員紹介——
古宮補佐	——議事進行——
石井部長	それでは、会長が選出されるまでの間、仮議長を務めさせていただきます。 議案第1号「富津市介護保険運営協議会会長及び副会長の互選について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。
古宮補佐	——議案1—— 資料のとおり説明
石井部長	事務局の説明は終わりました。 互選といっても、いろいろな方法がありますが、いかがいたしましょうか。
小林委員	指名推選の方法がよいのではないのでしょうか。
石井部長	ただいま、小林委員から指名推選の方法がよいのではないかというご意見がありました。会長の互選は、指名推選の方法で行うということでご異議ございませんか。
——委員から「異議なし」の声あり——	
石井部長	それでは、どなたか会長の推薦をお願いいたします。
小林委員	会長に三木委員を推薦します。議会でも教育福祉常任委員会の委員長を務められておりますので、是非お願いしたいと思います。
石井部長	ただいま、三木委員を会長にという推薦がございました。 ほかに推薦はございませんか。
——委員から「なし」の声あり——	
石井部長	ほかに推薦もないようですので、先ほど推薦のありました三木委員を選任することでご異議ございませんか。

——委員から「異議なし」の声あり——	
石井部長	異議がないものと認めます。 よって、三木委員を会長に選任することといたします。それでは、ここで仮議長の任を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。
古宮補佐	それでは、三木会長、議長席にお願いいたします。 ここで、議事に入る前に、三木会長からごあいさつをいただきたいと思います。
三木会長	——会長あいさつ——
古宮補佐	ありがとうございました。 それでは、三木会長、議事進行をお願いいたします。
三木会長	しばらくの間、議事進行させていただきます。 それでは、引き続き、議案第1号の副会長の互選を指名推薦の方法で行いたいと思いますが、どなたか副会長の推薦をお願いいたします。
小林委員	副会長に介護サービス事業者の本山委員を推薦します。昨年度も運営協議会の副会長を務めていただいておりますので、引き続きお願いしたいと思います。
三木会長	ただいま、本山委員を副会長にという推薦がございました。 ほかに推薦はございませんか。
——委員から「なし」の声あり——	
三木会長	ほかに推薦もないようですので、先ほど推薦のありました本山委員を選任することでご異議ございませんか。
——委員から「異議なし」の声あり——	
三木会長	異議がないものと認めます。 よって、本山委員を副会長に選任することといたします。 それでは、本山副会長、副会長席にお願いいたします。

三木会長	それでは、会長・副会長が決まりましたので、引き続き議事を進行させていただきます。 続いて、私から、本日の会議の議事録署名委員の指名をいたします。榎本委員を議事録署名人に指名しますので、よろしくお願いします。 なお、事務局からの通知のとおり、議案第3号、報告第2号から報告第4号については、事前説明文を配付しておりますので、事務局の説明を割愛し、審査を行いますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。それでは、会議次第に沿って、進めさせていただきます。 議案第2号「令和5年度地域包括支援センターの事業計画及び予算について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。
千葉主任 社会福祉士	議案第2号、令和5年度地域包括支援センターの事業計画及び予算についてご説明申し上げます。着座にて説明させていただきます。地域包括支援センターにつきましては、富津地区、大佐和地区、天羽地区の各日常生活圏域において、市が事業を委託して実施しております。そのため、各地域包括支援センターから説明をさせていただきます。 事務局からは以上です。
三木会長	それでは、富津地区・大佐和地区・天羽地区の順で、各説明員より、順次説明願います。
富津地区地域包 括支援センター 溝口センター長	——議案2—— 資料のとおり説明
大佐和地区 地域包括支援セ ンター 小嶋センター長	——議案2—— 資料のとおり説明
天羽地区地域包 括支援センター 藤野センター長	——議案2—— 資料のとおり説明
三木会長	ただいま3地区の地域包括支援センターからの事業計画及び予算の説明が終わったところであります。この件につきまして、ご質疑、ご意見ございませんか。

——委員から「なし」の声あり——	
三木会長	それでは、ご質疑、ご意見もないようでございますので、議案第2号「令和5年度地域包括支援センターの事業計画及び予算について」は、承認を要しない案件であることから、以上で審議を終了いたします。 各地域包括支援センターにあつては、高齢者が各地域で安心して生活ができるよう、積極的な事業展開をお願いいたします。 それでは、説明員の方お疲れ様でした。ご退室ください。
——説明員退室——	
三木会長	続きまして、議案第3号「指定地域密着型サービス事業所の指定更新について」を議題といたします。 資料22ページとなります。直ちに質疑に入ります。ご質疑ございませんでしょうか。
——委員から「なし」の声あり——	
三木会長	それでは、ご質疑、ご意見もないようでございますので、議案第3号「指定地域密着型サービス事業所の指定更新について」は、承認することにご異議ございませんか。
——委員から「意義なし」の声あり——	
三木会長	異議なしと認めます。それでは、議案第3号「指定地域密着型サービス事業所の指定更新について」は、承認することといたします。 以上が、本日の議案となります。 なお、答申書の書面については、私に一任いただいてよろしいでしょうか。
——委員から「意義なし」の声あり——	
三木会長	続きまして、報告に移ります。報告第1号「介護予防把握事業の実施報告書について」です。事務局の説明を求めます。
飛澤係長	——報告1—— 資料のとおり説明
三木会長	事務局の説明は終わりました。ご質疑、ご意見ございませんか。

——委員から「なし」の声あり——	
三木会長	それでは、ご質疑、ご意見もないようでございますので、報告第1号「介護予防把握事業の実施報告書について」の報告を終了いたします。
三木会長	続きまして、報告第2号から第4号までは一括報告とします。 資料の30ページとなります。 直ちに質疑に入ります。ご質疑ございませんでしょうか。
——委員から「なし」の声あり——	
三木会長	それでは、ご質疑、ご意見もないようでございますので、報告第2号から第4号までの報告を終了いたします。 続きまして、報告第5号「第9期富津市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の策定基礎調査結果」を議題といたします。事務局の説明を求めます。
古宮補佐	報告第5号「第9期富津市介護保険事業計画及び富津市高齢者福祉計画」の策定基礎調査結果について、ご説明いたします。 お手元に配付させていただきました約600ページの冊子が「第9期富津市介護保険事業計画及び富津市高齢者福祉計画」の策定に向けた基礎調査結果となります。 本日は本調査結果の概要を「株式会社ぎょうせい 廣田研究員」よりご説明いたします。なお、令和5年2月に開催された本運営協議会において、速報値での報告をさせていただいたところですが、委員改選もありましたので、改めて確定値として説明させていただきます。内容が重複する部分もありますが、ご了承願います。 また、本計画策定の今後のスケジュールですが、委員の皆様には、8月に計画策定方針、11月に計画書素案、2月に計画書案をご審議いただきたく予定となっておりますのでよろしくお願いいたします。それでは、調査結果概要について「株式会社ぎょうせい 廣田研究員」よりご説明いたします。
(株) ぎょうせい	——報告5—— 資料のとおり説明
三木会長	ありがとうございます。報告第5号「第9期富津市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の策定基礎調査結果」について、説明員の説明は終わりました。ご質疑、ご意見ございませんか。

榎本委員	すいません。委員の榎本です。よろしくお願いします。 説明がありました中で、73 ページですが、その中の右側で介護保険サービス以外で整備してほしいサービスという欄がありますが、その中でやはり不安に思っている所は、「通院への送迎」「買い物への送迎」「介護・福祉タクシー」、その3点で54.8%を占めています。まあ、半分以上ですけども。その中で天羽地区で「峰タク」というものがありますけども、その利用の追跡調査の結果を教えてくださいたいと思います。 以上です。
古宮補佐	榎本委員ご指摘の峰タクについては、公共事業の部門、企画課の方で行っている事業でありまして、手元に資料がありませんので、後日改めてご報告させていただきます。
三木会長	他にご質疑、ご意見ございませんか。
——委員から「なし」の声あり——	
三木会長	それでは、ご質疑、ご意見もないようでございますので、報告第5号「第9期富津市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の策定基礎調査結果」の報告を終了いたします。
三木会長	以上で、本日の審議は終了しました。 その他として、委員の皆さんから何かありますか。
——委員から「なし」の声あり——	
三木会長	事務局から何かありますか。
平島課長	「その他」ということで、事務局から「第8期の事業計画」のうち、「保険事業と介護予防の一体的推進」について、今年度の計画状況等についてお伝えします。 資料の右肩に「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」と記載のあるホチキス止の資料をご覧ください。 1 ページと2 ページは、第8期の事業計画の抜粋になります。1 ページの「目標1」のうち「施策2」をご覧ください。点線で囲んでいます「保険事業と介護予防の一体的推進」を挙げています。 めくっていただき、2 ページの点線で囲った部分になります。実際にどのような施策かといいますと、「75歳以上の高齢者に対して、生活機能全般の改善や、生活習慣の見直しによる健康管理の強化を「一体的」に進めていく」ということです。そして、国民健康保険課、健康づくり課、介護福祉課が連携して、「通いの場での専門職による評価・助言を通して、目標を達成していこうとするものです。 「一体的」に行うことの必要性として、3 ページをご覧ください。

	丸の囲みの中ですが、介護部門では、市町村が、65歳以上から「介護予防・日常生活支援総合事業」を実施しています。また、医療部門では、75歳まで、健康保険や国保で「生活習慣病対策」を実施しています。さらに、75歳から、後期高齢者医療広域連合で「健康診査や個別指導等のフレイル対策」を実施しています。このことから、実施主体や施策が別々に展開されていたり、逆に重なり合うところがあったり、また、年齢により断絶されていたりといった問題点がありました。 そこで4ページをごらんください。市町村が主になり一体的、継続的に事業・施策を展開していくことになります。4ページのイメージ図のうち、「保健事業の円」と「介護予防の事業等の円」が重なりあう中央の部分、番号でいうと、丸7になりますが、「医療専門職が通いの場にも積極的に関与」とあります。この部分が、さきほどの、2ページの第8期目標「通いの場での専門職による評価、助言」というところとつながってきます。 では、実際のどのように事業を実施していくかと申しますと、すでに関係部署で基本方針を定めております。それが5ページになります。 1の「目的」としましては、もとの事業実施主体は、千葉県後期高齢者医療広域連合になりますので、広域連合から高齢者保健事業の実施を受託する形になります。受託ですので、その事業実施部分については、広域連合から委託料が市に支払われます。 市としては、高齢者の健康課題を把握・分析し、フレイル予防や生活習慣病の重症化予防等に取り組みながら、市民の健康寿命を延ばすとともに、医療や介護に要する費用の適正化を図ることを目的とします。 それでは、具体的な事業ですが、5ページの「3 具体的な事業内容」をご覧ください。 (1)として「事業の企画調整等」として、医療専門職を一体的実施事業の専任とし、事業内容、データや庁内外の関係者との、企画・調整・分析等を行います。 次に、(2)医療関係団体等との連絡調整があります。これは、かかりつけ医等に「通いの場への参加勧奨や、事業内容全体等への助言」求めたり、実施状況の報告行ったりします。 次に、(3)の「高齢者に対する支援」ですが、こちらには、丸1の「高齢者に対する個別的支援であるハイリスクアプローチ」と次ページの丸2の「通いの場等への積極的な関与であるポピュレーションアプローチ」があります まず、丸1のハイリスクアプローチについては、医療専門職が、低栄養防止・生活習慣病等の重症化予防等を行うための訪問相談、適正受診等の促進のための訪問指導、健康状態が不明な高齢者等に対する積極的に働きかけ、支援や情報提供を行います。 次に、丸2のポピュレーションアプローチについては、先ほど触れましたが、「医療専門職が、通いの場等にも積極的に関与」することが主になります。それは、2ページでご説明した、第8期目標である「通いの場での専門職による評価、助言」することであると考えます。
--	---

	それでは、今年度、どのようなことを計画しているかについては、健康づくり課の保健師、鹿島健康づくり係長からご説明します。
鹿島係長	よろしくお願いいたします。鹿島と申します。着座にて失礼いたします。 「富津市高齢者の保険事業と介護予防の一体的な実施事業」について、事業内容をご説明いたします。7ページですね。「富津市高齢者の保険事業と介護予防の一体的な実施事業における取り組みについて」をご覧ください。 主に担当する医療専門職は、①企画・調整等を担当する一体的事業専門職を、健康づくり課健康づくり係の総括保健師1名が担当します。②地域を担当する医療専門職は、健康づくり課健康づくり係の管理栄養士、栄養士、歯科衛生士、地区担当保健師が随時実施します。 令和5年度に実施を予定している保健事業は、市内3圏域の富津地域、大佐和地域、天羽地域の市内全域で実施し、次の内容を計画しています。 表の上段から、ハイリスクアプローチ、高齢者に対する個別的支援と呼ばれる事業なのですが、①低栄養予防の保健指導、②高血圧重症化予防の保健指導、③糖尿病重症化予防の保健指導を前年度の検診結果を基に、右側の具体的対象者に対して個々に保健指導を実施させていただく予定です。生活習慣病は自覚症状がなく進行し、また、生活習慣病は加齢とともに全身の筋肉が減少するフレイル等を進行させ、転倒等につながるなど、要介護状態になることもあります。健診結果は、74歳までの検診データがあれば、これまでの検診結果も接続し、体の変化を経年的に専門職と一緒に確認し、生活を振り返っていただきながら、必要に応じ、受信勧奨や服薬管理、生活の見直し等の保健指導を実施していく予定です。 次に、表の下段、ポピュレーションアプローチ、通いの場等への積極的な関与等という事業です。地域で実施されている「いきいき百歳体操」等の通いの場に、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等が出向いて、生活習慣病予防やフレイル予防の健康教室を実施します。また、令和5年度には医師によるフレイル予防講演会を各圏域1会場ずつにて実施を計画しております。 実施地域につきましては、各地域いきいき百歳体操の集いの場として富津地域8会場、大佐和地域14会場、天羽地域15会場で実施されていますが、すべての会の代表者に、事業の案内に出向き、希望された会と日程調整のうえ、実施する予定です。取組の状況を確認しながら、各集いの場には、年2回程度の実施を予定しています。 以上、説明を終わります。

三木会長	ありがとうございました。 ほかに、事務局から何かございますか。
小倉主事	—— 諸連絡 ——
三木会長	それでは、以上をもちまして、令和5年度第1回富津市介護保険運営協議会を終了いたしますが、私からちょっと一言。 今回ですね、民間さんの協力を得て、こんなにボリュームのある計画、またアンケートの結果の詳細な報告を受けたところですが、やっぱり介護保険の事業は、包括支援センターの協力も得ながら、所管課である1つの課が中心となって、様々な介護サービスを受けている方のニーズや対応や諸々を決めているように見えます。今回の資料内容を見てみますと、例えば、動ける状態で介護サービスを受けている方の不安な内容ということで、移動手段というのが殊更私には目につきました。あと、計画の中で見てみると、災害発生時の家族以外の手助け・応援が受けられるかという時に、そういう方が存在しない方が割合的に多かった。つまり、何が言いたいかというと、介護保険事業の実施主体はもちろん健康福祉部介護福祉課だとは思いますが、例えばさっきの移動手段というと、企画の公共交通の部門と密接な関係がある分野でもあると思うんです。災害時となると防災安全課が少なからず関与してくる内容だと思うんです。この計画内容はアンケートの結果をできる限り関係各所と共有しながら対応いただいて、市民の皆様が安心安全で生活できる環境づくりには、やはり欠かせないことだと思いますので、庁内横断的に調整が必要なところは相談したり、何とか反映していただければなと思っております。一方的な要望になってしまって非常に恐縮なんですけども、アンケートの結果から見るとそういったことも推察されるので、庁内横断的にといった観点をもって、今後の計画・対策を念頭に置いていただければありがたいと思い、一言申し上げさせていただきます。
古宮補佐	三木会長からご指摘いただきました、庁内横断的な情報共有ということで、この計画策定にあたっては、庁内検討会議を3回開催する予定です。検討会議の構成委員としましては、会長がおっしゃられたとおり、防災安全課、企画課、障がい福祉課、商工観光課といった市役所の中の様々な部署の構成員を招いて、会議を行って審議をしていくことを検討しております。

三木会長	アンケートの結果でも、あえて言えば少し足りない部分もあったかなと思いますので、介護福祉課が単独で対応されるということではなくて安心したところではあるんですが、引き続き連携を取りながら、市役所全体、行政全体で取り組めるようなことをもう少し充実させていただいて、不安のない生活を送れるような環境づくりにご尽力いただければと思っておりますので、閉会にあたりまして一言申しあげさせていただきました。 それでは、長時間にわたり、大変お疲れ様でした。 以上をもちまして、本会議、終了といたします。お疲れ様でございました。
開会（15：15）	